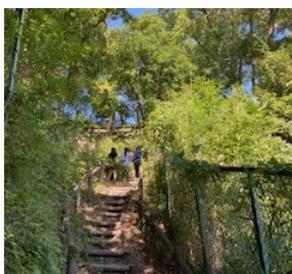


また外で

先週末、台風が通過していったときはだいぶ涼しくなっていたので、このまま秋になっていくかと思いきや、今週また気温が上がってきてしまいました。それでも週明け、熱中症指数はなんとか安全圏で、水曜日の午前中までは校庭での外遊びや体育ができていました。

ところがこの日の午後には危険値に上がってしまい、ロング昼休みを行うことができませんでした。仕方なく日陰で涼しい裏山の開放を行い、この日の昼休みの順番になっている5年生が散策をしました。裏山のとっぺんから遠くを見ると、まるで夏のような入道雲が見えていました。いつまで暑さが続くのかと今後が心配になってきます。この昼休みは風もあまり吹かず、日陰がやや涼しいといったところでした。



とはいえ、8月の頃に比べて吹く風がさらりとしているように感じ、だいぶ秋らしくなっているのもわかります。日中強い日差しの中では、まだまだ真っ先に暑さを感じますが、雲が出て日光が遮られると、あっという間に熱中症指数が下がって外での活動ができる値になります。また夕方陽が落ちてから、そして明け方になるとずいぶん気温が下がってきています。そういえばだいぶ日が短くなり、暗くなるのが早くなって、夜明けが遅くなってきました。

先週から今週にかけて校庭での体育ができたことで、運動会に向けて短距離走のタイム計測を行うことができました。各学年で赤白のチーム分けをしたり、リレーの選手を決定したりして、運動会の準備を進めていきます。

150周年記念事業の一環として、今年度各学年で地域をテーマにした生活・総合の学習を行っています。学習を通して、釜利谷の地域のよさをあらためてとらえて紹介したり、今後につながるようにしたりできるとよいと考えています。

5年生でお囃子をとりあげ、携わっている地域の方を講師にお招きしてご指導いただき、太鼓を叩く体験をしていました。小気味のよい音が響き渡っていました。

